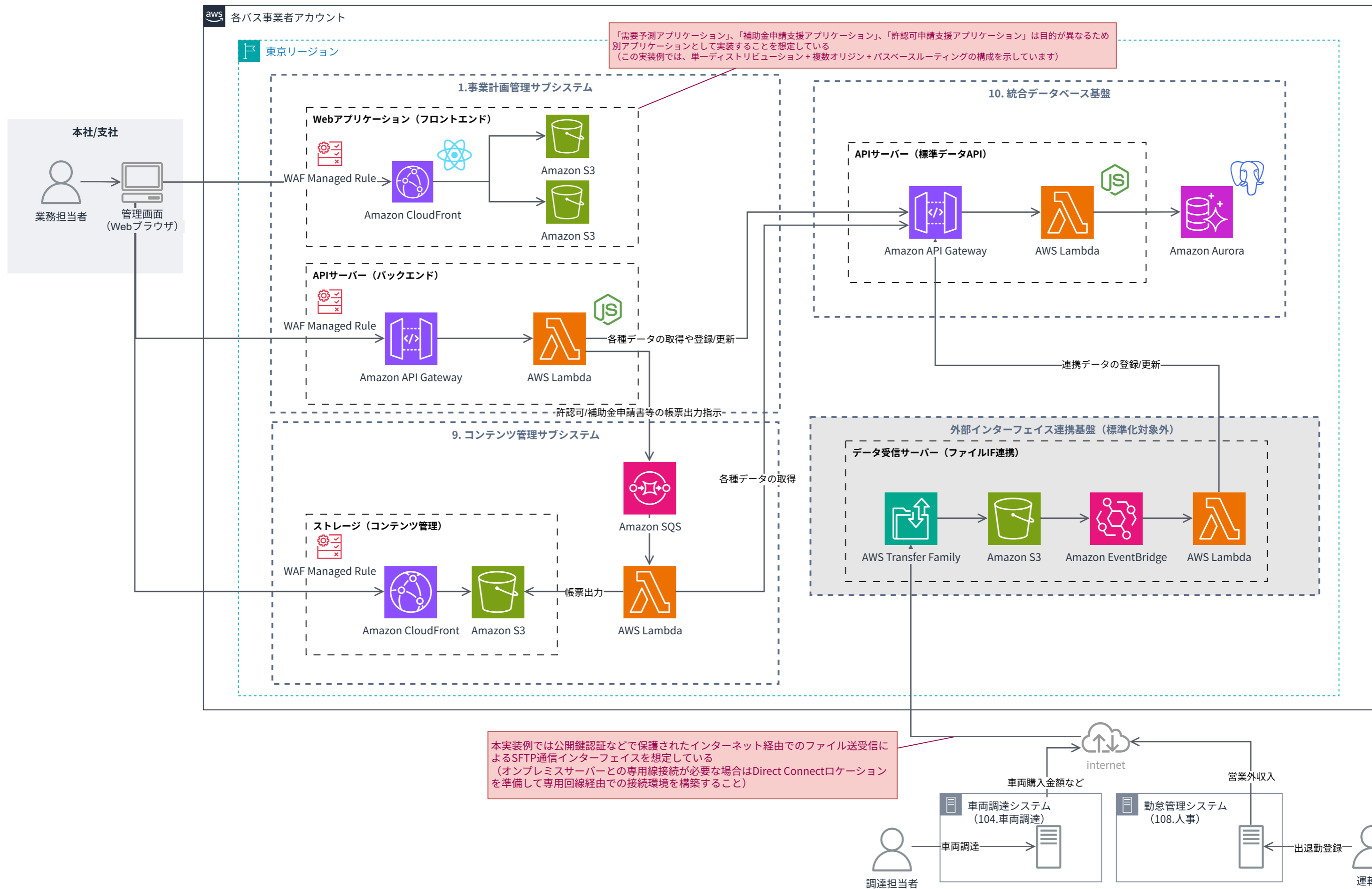


| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：1.事業計画管理

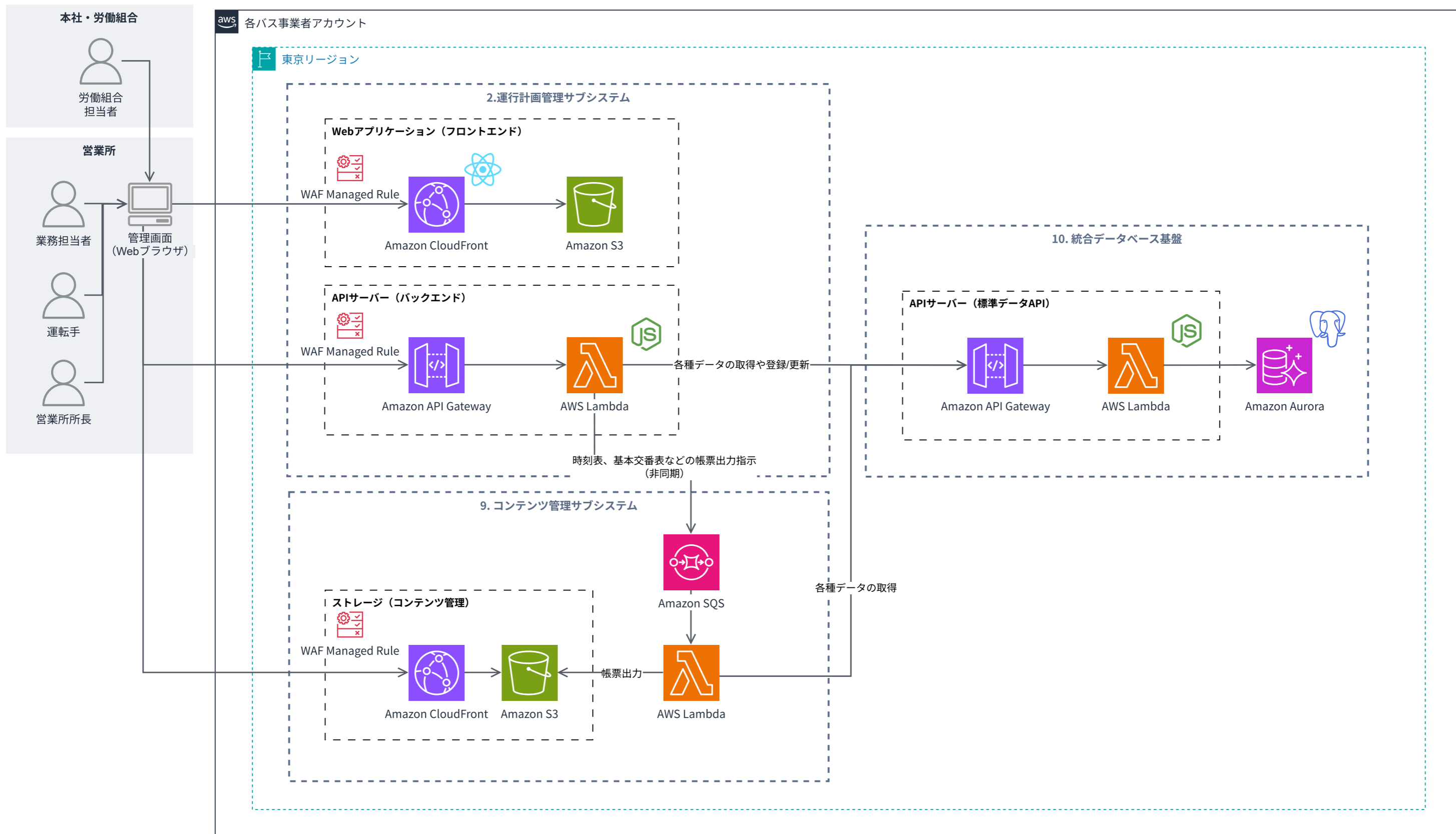
※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：2.運行計画管理

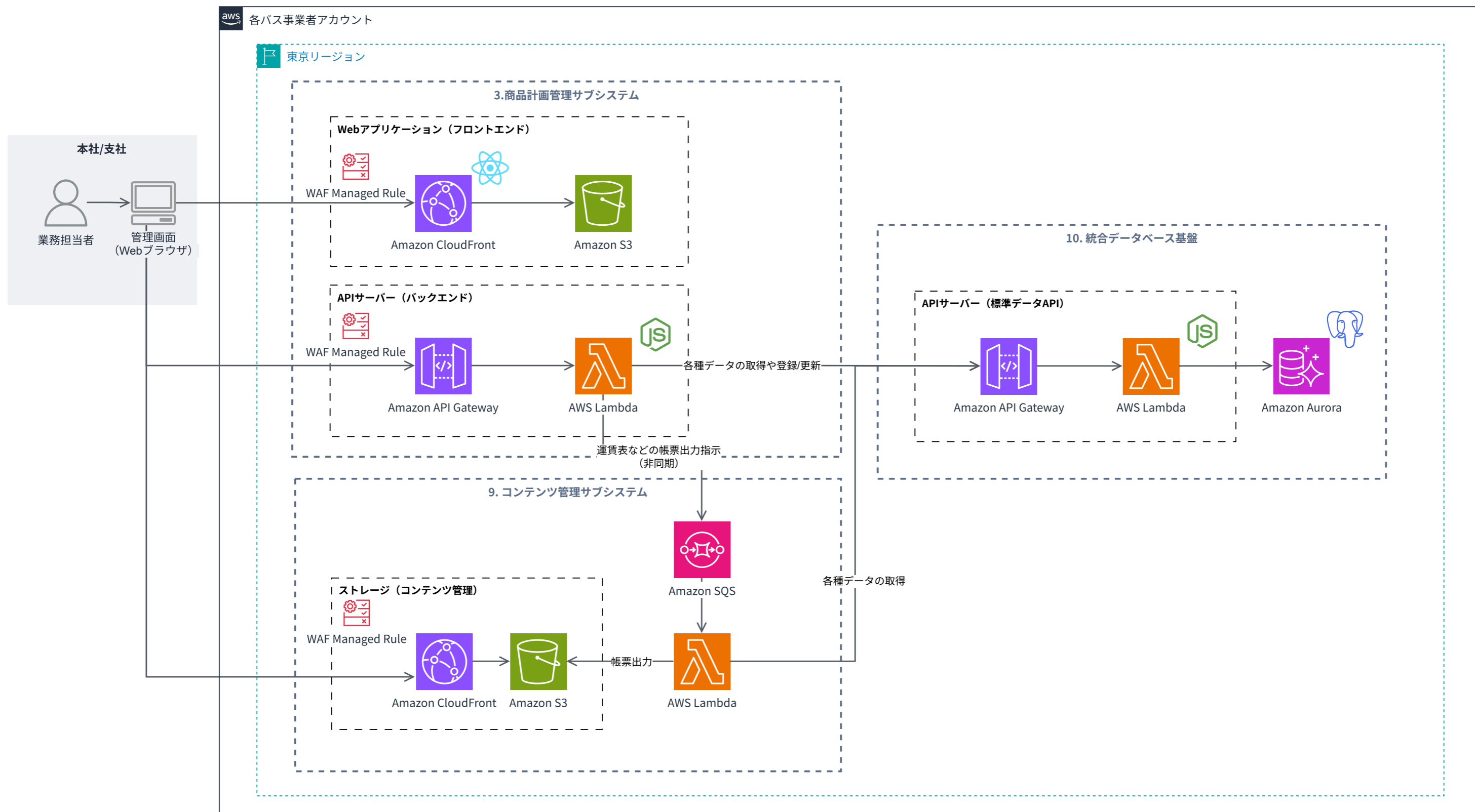
※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：3.商品計画管理

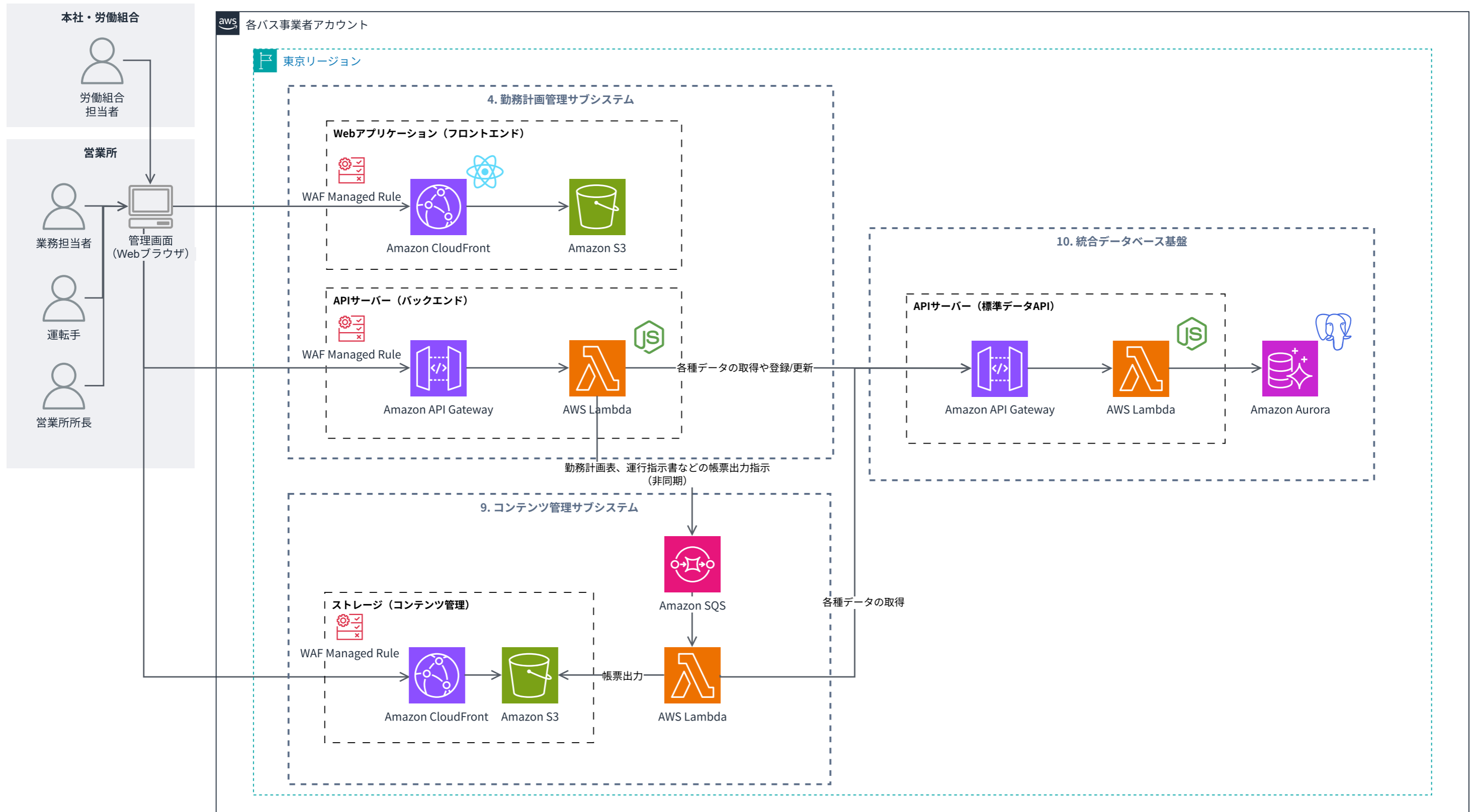
※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：4. 勤務計画管理

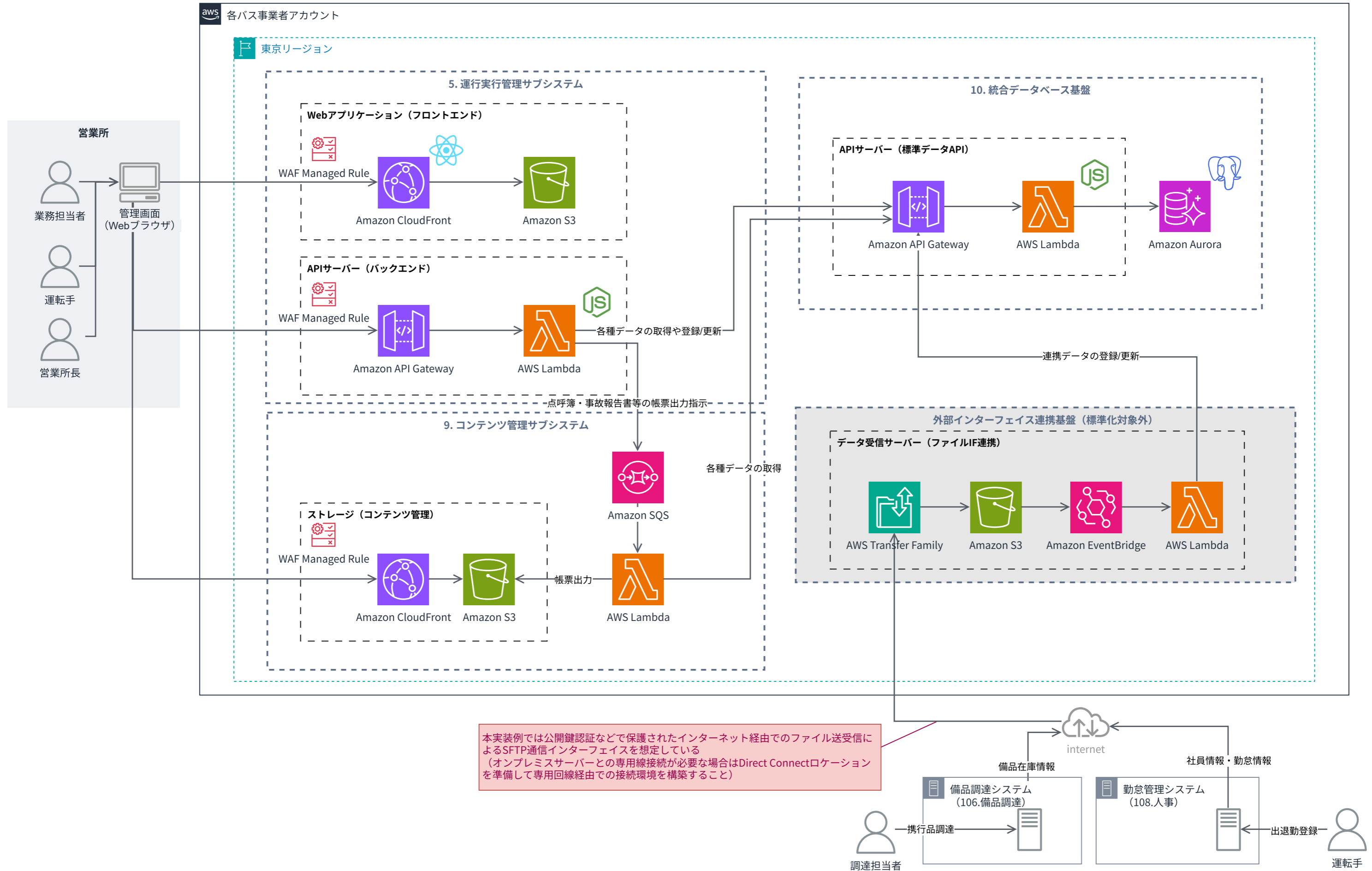
※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：5. 運行実行管理

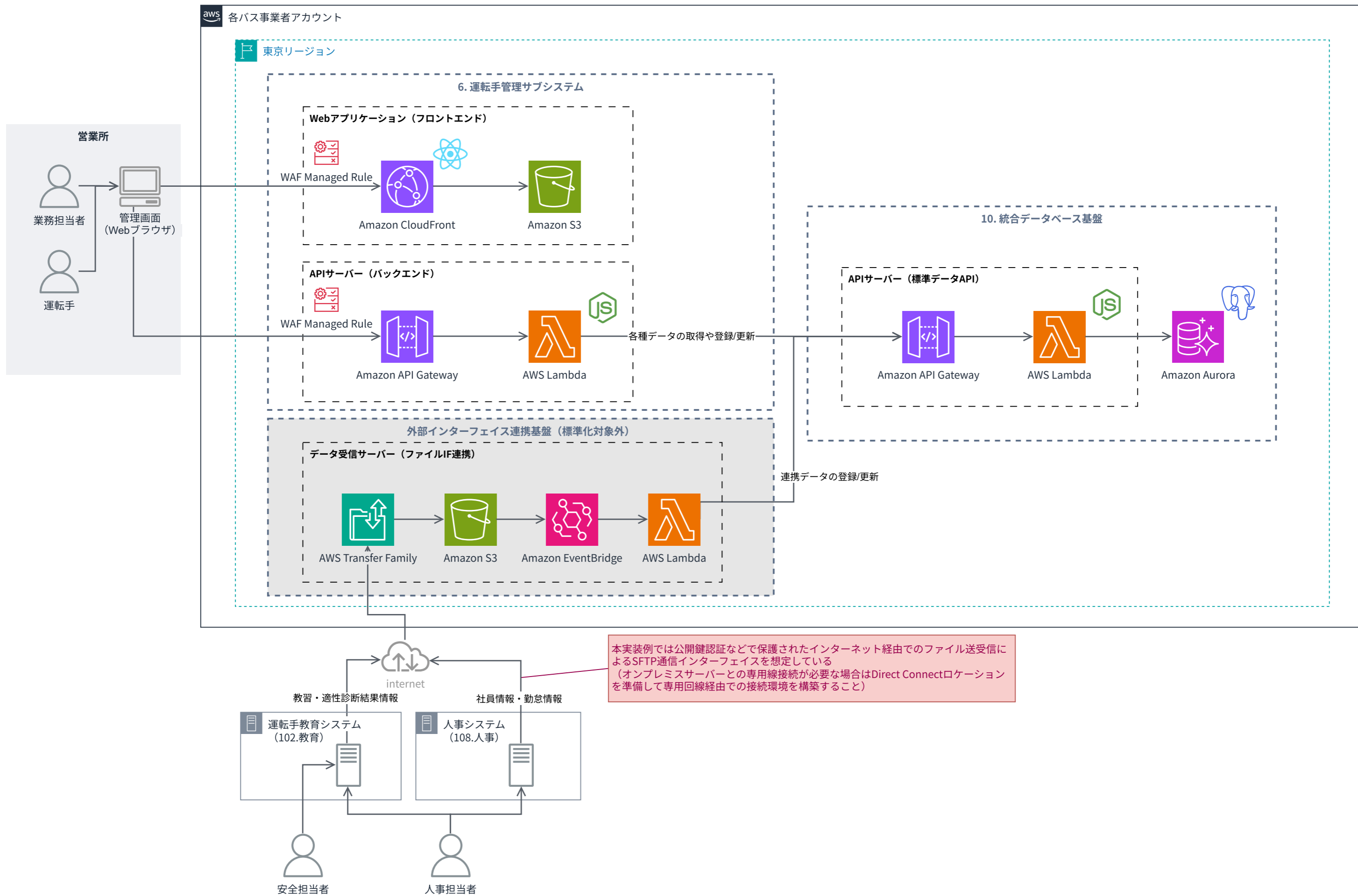
※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：6. 運転手管理

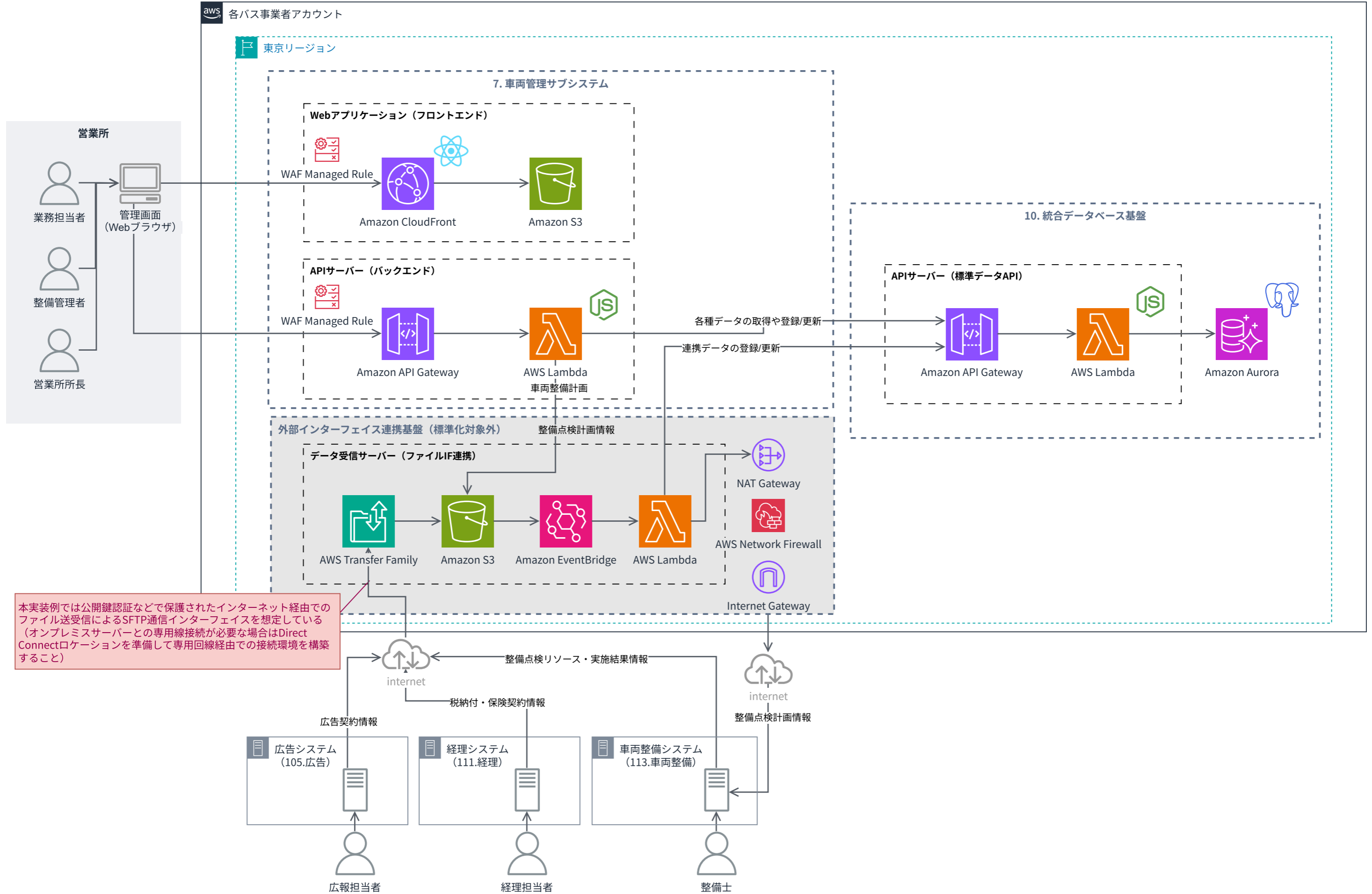
※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。実際の構築時にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。（認証・認可基盤など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：7. 車両管理

※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）



本実装例では公開鍵認証などで保護されたインターネット経由でのファイル送受信によるSFTP通信インターフェイスを想定している
 (オンプレミスサーバーとの専用線接続が必要な場合はDirect Connectロケーションを準備して専用回線経由での接続環境を構築すること)

| 業務ID | 事業名 | 作成日 | 更新日 |
|------|---------|-----------|-----|
| M17 | バス業務標準化 | 2026/3/19 | |

システム構成図（実装例）：8.実績管理

※ このアーキテクチャはモダン化されたクラウドネイティブなシステムへのRebuild等を検討する際のリファレンスとして提供されるものである。
 実際にクラウドサービス上に構築する際にはこのリファレンスをベースとして、各社の機能および非機能要件に基づきアーキテクチャ設計を検討されることを想定している。
 （認証・認可や運用監視など非機能要件に準拠するサービスは割愛している。）

